

真心と笑顔で走るあおぞら号！

あおぞら

みたかハンディキャブ交流誌 春季号 Vol.141

協力：朗読ボランティア 《うしろの会》

春の日帰り交流会（6月7日開催予定） 実踏報告

春の日帰り交流会は、梅雨入り間近の6月7日（日）にしました。雨の日覚悟で“ハナショウブ”を見に行くために。

実踏当日は朝から雨でしたが首都高速道路から京葉道路へ向かう車中左手には、前回秋の交流会で行った“スカイツリー”がクッキリと見えました。休憩場所のサービスエリアをチェックした後、途中成田空港付近では飛び立つ飛行機が間近に見えて感動しました。無論実踏メンバーは事前に千葉県香取市・佐原の情報を集めてから実踏へ行きます。

佐原香取ICを降りた後の一般道は、思ったより狭かった。運転手さん大丈夫かなあ？それより一番の心配事は、バス駐車場探し。幸い“東薫酒造”のご厚意で確保できました。問題解決後東薫酒造見学・試飲・買い物を実踏メンバーで一足先に楽しみました。

昼食場所探しも6月は“あやめ祭り”シーズンなので難航したのですが、忠敬茶屋さんで予約が取れました。

その後50歳を過ぎてから、日本全国を測量して歩き、わが国最初の実測日本地図をつくりあげた人物伊能忠敬の記念館・小江戸佐原散策コースの確認・トイレの場所をチェックしてから“水郷佐原あやめパーク”へ移動。シーズンオフの1月末の実踏当日お客さんは我々だけ。施設の担当者は、「6月のシーズンはこんな状況ではないです」との事でした。交流会当日は、目の前に400品種150万本のハナショウブが一面を紫色の絨毯に染めあげていることでしょう。

おぜん立てははっきりしました。当日はみんなで楽しい一日を過ごしましょう。皆様の参加をお待ちしております。

交流部一同



いずれアヤメかカキツバタ



春の日帰り交流会参加者募集

日 時： 2020年6月7日（日）

行き先： 千葉県香取市

“北総の小江戸水郷さわらの町”の散策とあやめ咲く“佐原あやめパーク”

定 員： 15組（応募者多数の場合は抽選とします）

原則として利用会員さんは身の回りの世話ができる付き添い者の同行をお願いします

申 込： キャブ事務所へお電話ください。 ☎0422-41-0185

申込期限： 2020年4月24日（金）

費 用： 5000円（2施設の入場料、昼食代を含みます）

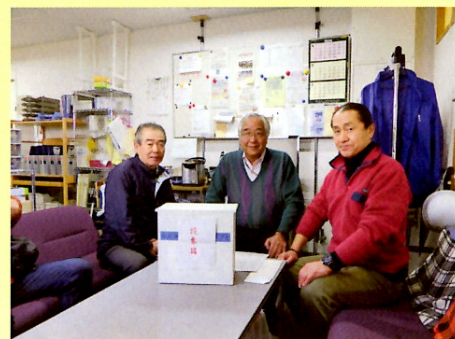
送 迎： 自宅と市役所間は無料送迎を致します

理事候補選挙報告

3月23日(日)に久保選挙管理委員長とする選挙管理委員会（生田氏、篠沢氏）により次期理事候補選挙の開票が行われました。当日は宮田理事長、上條事務長、東垣副理事長、野本副理事長、加持副理事長が立会人として出席し、厳正な開票作業により以下の13名の理事候補が選出されました。

4月の総会の場において正式に選任され、今後2年間の役員業務をお願いいたします。

生田勇、伊藤五十鈴、小倉宇思、小花敏也、上條正名、加持真人、菅野邦久、久保敏明、坂本昭雄、須山正人、野本信治、宮田榮一、吉沼徳人（50音順、敬称略）



宮田理事長退任挨拶

今年は暖冬による不安定な天候に加え、新型コロナウイルスの感染拡大等が連日報道され、皆様も不安な日々をお過ごしのこととお察しいたします。正しい知識で乗り切りお互いに健康には十分気を付けたいものです。私共の理事会も平成から令和への2年が過ぎ任期満了を迎え4月の総会をもって新旧交代となります。この間皆様のご支援ご鞭撻によりハンディキャブの活動も順調に進めることができましたことを深く感謝申し上げます。

しかしながら一方で課題も多く、特に数年来の課題でもあったボランティア不足により利用会員の皆様のご要望にすべてお応えできない状況が続いております。このような厳しい現状を踏まえ今後も正会員の皆様の熱い協力により全員で努力してまいります。更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

また、私事ではありますが、わたくし宮田榮一は、この3月末をもって運転ボランティアの定年を迎え、また4月の総会をもって理事長の任を解かれる予定です。凶らずも約6年という長きにわたって理事長の職を全うできたのもひとえに会員の皆様のご協力のおかげと信ずる所存です。心より感謝いたします。

2020年度

特定非営利活動法人 みたかハンディキャブ総会開催案内

開催日時：2020年4月19日（日）

開催時刻：午前10時より

場 所：三鷹市上連雀分庁舎 2階 会議室

尚、総会終了後に利用会員の木本千香子さんの読み聞かせの会が開催されます。合わせてご参加願います。

将来展望委員会

昨年11月より今年2月まで毎月1回、計4回にわたり加持総務担当副理事長を議長として開催されてきました。毎回忙しい中、問題意識の高いボランティア有志の皆さんが集まり、みたかハンディキャブの今後の運営について喧々譁々の忌憚のない意見交換を重ねてきました。ご存知の通り、現在キャブでは運転ボランティアの減少が著しく、また新規入会者もほとんどいないといった状況です。そのため利用会員の方々にも予約が取りにくくなるというご迷惑をおかけする事態に陥っています。予約をお断りするコーディネーターの心理的負担も日に日に高まってきている状況です。このような現状を市当局に理解していただくための報告書を提出するとともに現状打開の改善策をTo Doリストにまとめて実行していく予定です。

ボランティア不足解消対策！！

上記将来展望委員会の中でも議論されたボランティア不足解消対策ですが、抜本的な解決策が見当たらず困窮しています。とにかくあらゆる手段を使って新規入会運転ボランティアさんを増やそうと、各種広告媒体、高齢者求職機構への会員登録等の実施を積極的に行ってきましたが、効果が表れません。一方、ここ1、2年で運転定年を迎える現行ボランティアさんもおり事態は一刻の猶予もない状況です。

利用会員の皆様もご家族、ご近所、地域のお知り合いにみたかハンディキャブの活動をご紹介いただき、一人でも多くの運転ボランティアが誕生するようご協力をお願いいたします。

今後の予定行事

- ☆3/8 キャブ理事会（9：30～）、報告会（13：30～）
報告会は会員皆さんの情報交換の場です
積極的なご出席をお願いいたします
- ☆3/21、22 福祉有償運送運転者講習会
講師役が足りません。お手伝いいただける方募集中！
- ☆4/5 キャブ理事会（9：30～）、報告会（13：30～）
報告会は会員皆さんの情報交換の場です
積極的なご出席をお願いいたします
- ☆4/10 鷹口コネットワーク大楽講習（14:00～、お手伝い募集中）
- ☆4/19 キャブ総会、昼食会
昼食会については別途お知らせいたします
- ☆5/10 キャブ理事会（10：00～）、報告会（13：30～）
報告会は会員皆さんの情報交換の場です
積極的なご出席をお願いいたします
- ☆6/7 日帰り交流会
間もなく参加希望者募集開始します

編集後記

せっかく前回の冬季号でインフルエンザに負けずに元気に新年を迎えましょうと書いたのに新年を迎えたとたん新型コロナウイルスによるCOVID19とかいう訳の分からない肺炎が猛威を振るって国内に感染が広がってきました。とはいうものの相手は目に見えない、そこら辺をフワフワ浮いている輩なので何とも対処の仕方がわかりません。キャブの面々もマスク着用、手洗い、うがい励行でなんとか乗り切ろうとしています。利用者の方々も重々お気を付けください。不要不急のお出かけは、キャブ以外はお控えください。

株式会社
サカイ・ヘルスケア

私たちが毎日の生活を支え、人を明るくする
元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日
日曜・祝日
年末年始

<サカイ・ヘルスケア三鷹店>
三鷹市下連雀9-3-15
Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722



みたかハンディキャブ緊急連絡先

運行管理者／東垣 080-1102-7281

万一上記の連絡先で連絡が取れない場合のみ下記の連絡先へご連絡ください。

須山 080-2150-9696、野本 080-3256-8660、宮田 090-4833-3541



NPO法人 みたかハンディキャブ 交流紙
発行 NPO法人みたかハンディキャブ交流部会
〒181-0012 三鷹市上連雀8-3-10 三鷹市上連雀分庁舎
TEL 0422-41-0185 FAX 0422-41-0274
E-mail : mcab3@jcom.zaq.ne.jp
https://www.mcab.jp/
発行日 : 2020年3月1日